

第 13 回
静岡県ダブルスゴルフ大会
女子ダブルスゴルフ大会

開催日 2024 年 4 月 10 日(水)

会 場 裾野カンツリー倶楽部

・ダブルス レギュラーティー	6.520 ヤード	／	シニア	6.054 ヤード	パー72
・女子ダブルス	5.339 ヤード	／	〃	4.665 ヤード	パー72

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に記載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に別に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は「一般の罰(2 罰打)」となる。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 18.2)

(a) アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。

(b) No2-18・No6-7・No8-9・No10-11・No11-12、No16-17 ホールにおいて、球がアウトオブバウンズの境界を越えて止まった球は他のホールではインバウンズとなるコースの別の部分に止まったとしてもアウトオブバウンズである。

2. 異常なコース状態(動かさない障害物を含む)(規則 16)

(a) 修理地

1) 青杭を立て白線、または白線(点線)によって囲まれた区域はプレー禁止区域とする。

(b) 動かさない障害物

1) 排水溝はジェネラルエリアの一部として扱われペナルティーエリアではない。

2) 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部として扱う。

3. プレー禁止区域

電磁誘導カート用の 2 本のコンクリート軌道は、全幅をもってプレー禁止区域であり、異常なコース状態として扱われる。規則 16.1f に基づき、そのプレー禁止区域による障害からの罰なしの救済を受けなければならない。

4. パッティンググリーンに近接する動かさない障害物

ジェネラルエリアの球。プレーヤーは動かさない障害物が次の場合、規則 16.1b に基づいて救済を受けることができる:(ローカルルールひな型 F-5 を適用する)。

・プレーの線上にある。そして:

»そのパッティンググリーンから 2 クラブレンジス以内にある。そして、

»球から 2 クラブレンジス以内にある。

5. クラブと球

(a) ストロークを行うために使うドライバーは R&A が発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド(モデルとロフトで識別される)を持つものでなければならない。

ローカルルールひな型 G-1 を適用する。

(b) ストロークを行うときに使用する球は R&A が発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。このローカルルールの違反の罰:失格

6. ゴルフシューズ

ラウンド中、プレーヤーは下記の特徴を持つシューズを履いてはならない。伝統的なスパイク・すなわち地面を深く貫くようにデザインされた一つあるいは複数の鋳を有するスパイク(メタル製、セラミック製、プラスチック製、その他の材質かは問わない)ローカルルールひな型 G-7 を適用する。

このローカルルールの違反の罰:規則 4.3 参照

7. プレーの一時中断と再開(規則 5.7)

- 通常のプレー中断 :カートの備え付け無線にて通報する。
陰悪な気象状況による即時中断:カートの備え付け無線にて通報する。
プレーの再開 :カートの備え付け無線にて通報する。

8. 練習

2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。
終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。

9. キャディー

プレーヤーはラウンド中に委員会によって指定された者以外をキャディーとして使ってはならない。
このローカルルールの違反に対する罰:違反のあったホールに対して一般の罰を受ける。違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。

1. プレーヤーにエチケット違反、または非行があった場合は「JGAの行動規範」に基づいて制裁を受けることがある。また重大な非行があった場合には競技規則 1.2a に基づいて失格とする場合がある。

10. スコア確定後のパートナーのプレーは禁止する。

このローカルルールの違反の罰: 2 打罰

競技の条件

1. スコアカードの提出
スコアリングエリア方式を採用する。
2. 競技終了時点
本競技は順位表の作成をもって競技終了とする。

注意事項

1. プレーヤーにエチケット違反、または非行があった場合は「JGAの行動規範」に基づいて制裁を受けることがある。また重大な非行があった場合には競技規則 1.2a に基づいて失格とする場合がある。
2. キャディバック以外の携帯用のセルフバックの使用を禁止する。
3. 打放しの練習場においては備え付けの球を使用し、スタート前の練習は1人1コインまでとする。
4. コース内で携帯電話、スマートフォン、タブレット他、電子機器(距離計測器を除く)の使用を禁止する。
5. タバコ及び電子タバコは喫煙場所以外での使用を禁止する。(カートの移動中も禁止とする)
6. ゴルフ場のドレスコードを厳守すること。
7. ハーフ休憩が入ります。

ダブルス競技、追加競技方法及び競技の条件

〈競技の条件〉

1. チームの1人が競技失格の罰を受けた場合、そのチームは競技失格となる。
2. パートナーが欠場又は、棄権などやむを得ない事情によりプレーヤーが1人になった場合は、1人でのスコアを正規採用とする。

〈競技方法〉

1. 18ホールズフォアボールストロークプレーによるチーム戦。
2. それぞれ自分の球をプレーし、2人のうち少ない方のスコアを採用し順位を決定。
3. ティーショットは、スタートホールでは組み合わせ表の順とするが、次のホール以降は、チームスコアの良いチームがオナーとなる。チーム内の順番は任意で決める事が出来る。
4. 2打目以降の打順はホールから遠い球の順でプレーをするが、グリーン上においては、チーム内で任意で順番を決める事ができる。
5. グリーン上で最初の選手がタップインできる場所にボールが止まった場合は先にタップインしてホールアウトしてもそのペアのスコアは暫定とし、もう一人の選手がプレーすることができる。

※例、1人目がバーディーパット外してタップインでパー。本来ならばその時点でスコアが確定しもう一人の選手はプレーできないが、プレー進行を早めるためタップインが出来る場合は先にホールアウトする事を認める。

6. 同じチーム内のパートナー、キャディーからアドバイスを受けることができる。
7. タイスコアの場合はインコース（10～18番）のマッチングスコア方式により決定する
8. ティーマークは

ダブルスレギュラー	<u> </u>	ゴールド		シニア	<u> </u>	富士山
レギュラー	<u> </u>	シルバー		シニア	<u> </u>	レッド

を使用する。

- ・ クラブハウス 6 : 00
- ・ レストラン 6 : 30

※表彰式は行いません。